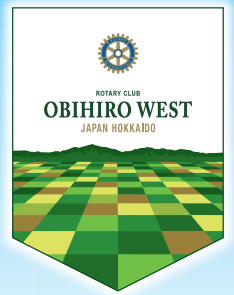




Since 1972.2.24

帯広西ロータリークラブ 第1978回例会 2012.12.20 会報



■RI第2500地区テーマ■

心と心、笑顔と笑顔、今奉仕のために行動を起こそう



■クラブ・テーマ■

学ぼうロータリー、訪ねようロータリークラブ

会長報告



古田副会長

川田会長に代わって2度目のお務めです。先日の奥様同伴クリスマス例会には、多くの奥様にご出席いただき、大変ありがとうございます。大いに意味があったことと思います。

今日は川田年度、折り返し点の例会です。

上期は川田会長が主眼としている事業がとても集中

しておりました。JICAに関する事業、米山財団坂下事務局長、姫路RC安平パストガバナーに卓話をいただいた例会、親睦を含めた様々な事業の再構築など、多種多彩であったと思います。

忙しい川田会長が年度最初の例会で、7割出席を宣言しましたが、いまのところ実に21勝3敗、勝率は8割7分5厘。極めて好調です。

川田会長が先頭に立ち、皆様のご協力で上期の当クラブの活動もいい形でやって来れたと思います。川田会

長に代わって、心からお礼を申し上げます。

本日、上期最後の例会です。会員の皆さんお一人おひとりにとって1年がいい形で結ばれ、それがまたクラブにとっていい1年であることを祈念して、会長代理報告とします。皆さん、いいお年をお迎えてください。

会務報告

大友幹事

何とか半年が過ぎました。皆さまのご協力、ありがとうございます。私も若干、肩の荷を下ろした気分です。

あと半年がありますが、頑張って務めますので、さらによりしくお願いします。

例会出席状況報告

柳沢出席委員長

11月クラブ例会出席状況

会員数 64名 例会 5回 出席率 88.1%

ニコニコ献金

尾藤会員

古田副会長 川田会長お休みのため、2度目のお務めです。

大友幹事 何とか半年が終わりました。皆様に感謝いたします。



2012年
12月

家族月間

ニコニコ
献金

12月20日

4,000円

累計

385,000円 (12月20日現在)



会長 川田 章博
幹事 大友 広明

副会長 岡田 武穂
副会長 古田 敦則

会場監督理事 上垣香世子
プログラム委員理事 河西 智子

発行：広報委員会
委員長 鈴木 享 (副) 本田美喜男



例会日/木曜日 12時30分～13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル4階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

◆ プログラム「年越しそば例会」

萱場親睦委員長

今日は恒例の「そば例会」です。食事が終わりましたら歓談後、自由解散です。お帰りの際は道路状況がかなり悪くなっておりますので、十分、お気を付け下さい。
皆さん、良いお年をお迎えください。

- ・ 1年の 労も嘯みしめ 蕎麦例会
- ・ 山坂の 300余日を 振り返り
安堵を薬味に 蕎麦を味わう

(広報委員会 駄作)



◆ 年越しそばの由来



年越し蕎麦(としこしそば)は、大晦日(12月31日)に縁起を担いで食べられる蕎麦で、いまや日本の風物詩です。

年越しそばが広まったのは、江戸時代中頃らしいですが、いろいろな説があります。

- ① そばが細長いので、長く細く生きられるように、長寿延命を願ってそばを食べた。
- ② そばが切れやすいことから、1年の嫌なこと、苦労を切り捨て、災厄をすっぱり切り捨てようとして食べる。
- ③ 江戸の金細工師が大晦日の夜の仕事納めをする時、一年間、畳の目につまった細かい金粉を、そば粉で練った団子で叩いたり転がしたりして金粉をくっつけて集めた。その金粉まみれのそば団子を水に浸けるとそば粉は溶けて金粉が底に貯まる⇒金が貯まる。ということから「金が集まりますように」、「貯まりますように」と願って大晦日の日に蕎麦を食べるようになった。
- ④ 鎌倉時代、博多にあったお寺で年の瀬を越せない貧しい町人にそば餅を振る舞ったところ、翌年からみんなの運が上向いた。
- ⑤ そばは土地が痩せていても育ち、少々風雨に当たっても、翌日陽がさせばすぐに起き直る。それにあやかっ、来年こそはと捲土重来を期して食べる。
- ⑥ そば殻を焼いた灰で、使い古した器を洗うと長年の汚れがよく落ちることから、旧年の汚れを落としたい、ということでも食べた。
- ⑦ 新陳代謝の良いそばを食べ、心身ともにすっきりして新年を迎えようとして食べた。
- ⑧ 江戸中期、商家の人たちが毎月末に集金などで忙しいため、素早く軽食で済まし、走り回るためにそばを食べる風習があり、これが大晦日に食べる年越しそばにつながった。

◆ 赤穂浪士の名場面「討ち入りそば」、四十七士はホントにそばを食べたのか？

時は元禄十五年十二月十四日深夜、赤穂浪士四十七名は両国のそば屋の二階に集まり、そばを肴に最後の酒宴を開いた。その後、火事装束に改め吉良邸へ討ち入った。

これが有名な「討ち入りそば」の話ですが、はたして江戸時代にこんなたくさんの人が集まれるだけのそば屋があったのだろうか？

実は、四十七士は3つの集合場所に分散して集まり、最後に堀部安兵衛宅に勢ぞろいし、七つ(午前四時頃)に討ち入ったのです。

どうやらひとつのグループ、10名ほどが最後の集合場所に向かう前に、「亀田屋」というそば屋に立ち寄り、時間つぶしをしたというのが真相らしいのです。



越智孝佳 会員 「狛犬を訪ねて」

数年前より、私の趣味といたしますか・・・仕事の延長といたしますか、機会があれば狛犬を訪ね写真を撮って歩いています。名づけて“狛犬ロード”。

仕事柄、売り買いの中で狛犬にふれる機会は一般の方よりもはるかにあるわけですが、改めて狛犬を意識し始めたのは、神楽坂にある毘沙門天善國寺(ぜんこくじ)の狛犬でしょうか。

一般的には狛犬は神社にあるというのが相場ですが、文字通り善國寺はお寺。おまけにその形たるもの、普通に見かける狛犬とは、似ても似つかぬ形状(写真1)。見る限りまさに”狛寅“。

後に、毘沙門天系の寺に多い狛犬と分りましたが、その時に撮った写真が、ずっと心に残っていました。

何年か経ち、東京出張の折、定宿にしている町で、いつも通りがかりに、何気に見ていた狛犬(写真2)に目をやると「かっこいい顔をしてるなあ!」と独り言。思わず、カメラのシャッターを切りました。(おそらく品川駅近辺を歩いたことのある人なら一度は目にしているかも・・・)

それからは、狛犬を見過ごすわけにはいかなくなり、寺社を見かけると立ち寄り、写真を撮り、家に戻ってはHPで調べています。

要するに狛犬にとり憑かれ“おっかけ”になったわけです。この熱は未だに治まらず、まずは江戸(東京)を制覇すべくコツコツと続けています。

現地に立ち、その空間の中で、狛犬を通してその寺社の歴史に触れ、何百年もの経過の中で形も崩れた狛犬に長い長い“時”を感じる。なかなかの醍醐味です!



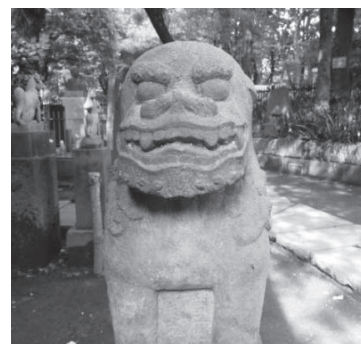
<写真1> 善國寺の“狛寅”?



<写真2>高山稲荷神社/品川



吉原神社 角のある狛犬



新宿熊野神社 古代型狛犬

追記 まだまだ見慣れない狛犬が沢山あります。皆さんも、もし寺社を通りかかった際、一度飛び込んでみてはいかがでしょうか。但し、参拝マナーは厳守ですよ!



東京城北ロータリークラブ

- 訪問日/2012.11.30
- 訪問者/神田龍一会員
- 会長/越 孝郎
- 幹事/河野孝史
- 創立/昭和44年5月14日 (1969年)
- 会員数/26名 (うち女性会員2名)
- 例会場所/ヒルトン東京
- メーキャップ料/4,000円
- 地区名/2580地区
(東京は2750地区と2つあり)



札幌東ロータリークラブ

- 訪問日/2012.12.6
- 訪問者/堂山啓太会員
- 会長/田中新一
- 幹事/犬嶋清幸
- 創立/昭和34年2月19日 (1959年)
- 会員数/126名
- 例会場所/札幌パークホテル
- 特徴/今までに3名のガバナーを輩出している。札幌で一番大きなクラブで多くの著名人がメンバーである。食事が立派!
- メーキャップ料/3,500円

みんなで作ろう

その2

帯広西クラブの広場

堂山啓太 会員

私の「訪ねよう、ロータリークラブ」

今年度の会長テーマである「訪ねようロータリークラブ」ですが、実は私のホームクラブ出席率はダントツに良く、他クラブへのメーキャップは数回しかしたことがありません。まさにメーキャップの習慣がありません。

しかし、月に数度の出張もあることから、意識しますと他クラブへのメーキャップは何回か出来るのではないかと思い、会長命令(?)もあることから、最近では立て続けに2回ほどメーキャップをしてきました。

最初は「小樽南ロータリークラブ」、次に「札幌東ロータリークラブ」。

小樽南ロータリークラブは、帯広西ロータリークラブと会員数ではさほど差はなく、ホームクラブに出席しているような感じでありました。また、ここでは若干の卓話時間もとっていただき、帯広西ロータリークラブの紹介等をさせていただきました。

しかし、次の札幌東ロータリークラブでのメーキャップでは正直、面食らったところがありました。何と言っても会員数が126名と多数でしたし、折しも年次総会ということではほとんどの会員が出席されている上、メンバーにはテレビで見るような有名人がわんさか。緊張のあまり食事に集中しすぎて、食事はたったの5分で完食!

でも、とてもいい経験ができました。

